

「ビンセス市3小学校教室建設計画」

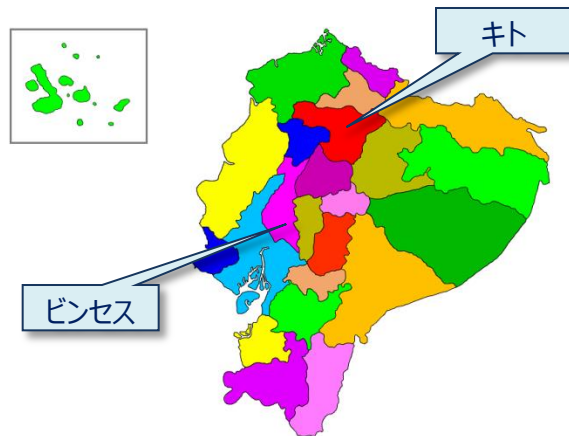
在エクアドル日本国大使館において、平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「ビンセス市3小学校教室建設計画」のための、当館とビンセス市との贈与契約署名式が行なわれました。

ロス・リオス県ビンセス市エル・モロチョ地区に所在するマリア・ルイサ・パラシオス小学校は、現在小学2年生から7年生の児童48名に対し、初等教育を行っています。同校では教室不足のため、壁の崩れた教室で授業を受ける学級があったり、校庭に簡易的に建てられた葦造りの教室で授業を受ける学級があります。

同市ランチョ・グランデ地区に所在するカボ・ミナチョ小学校は、現在小学1年生から7年生の児童105名に対し、初等教育を行っています。同校では教室不足のため、過密状態が認められ、さらに校庭に簡易的に建てられた葦造りの教室で授業を受けている学級もあります。

同市ロス・セドロス2地区に所在するピンタグ小学校は、現在小学2年生から7年生の児童45名に対し、初等教育を行っています。同校では教室不足のため、壁の崩れた教室で授業を受ける学級があったり、校庭に簡易的に建てられた葦造りの教室で授業を受ける学級があります。

本計画は、各校に2教室、計6教室を建設することによってこれらの問題を解決し、地域教育環境の向上に貢献しようとするものです。



供与額: 8,787,148円

贈与契約締結日: 2011年8月31日

計画実施前

(マリア・ルイサ・パラシオス小学校)



(ピンタグ小学校)



署名式

